

健康医療部 健康推進室 健康づくり課
 担当者 安田、門林、山本 内線 6029
kenkodukuri-g03@sbox.pref.osaka.lg.jp

府民の「健康寿命の延伸」と「健康格差の縮小」をめざす

～【重点】おおさか健活 10 推進プロジェクト事業費 / 【一部重点】たばこ対策推進事業費～

令和3年度当初予算額：3 億 5,655 万 6 千円

■目的

2025 年大阪・関西万博に向け、「健康づくり推進条例」、「受動喫煙防止条例」及び「健康増進計画」等に基づき、府民の健康づくりを推進し健康寿命の延伸につなげる。

■内容



◆ おおさか健活 10 推進プロジェクト事業【7,182 万 5 千円】

- ポイント**
- ✓ 生活習慣病の予防等に向け、「健活 10」による府民の主体的な健康づくりを推進
 - ✓ 健活会議を軸とした“オール大阪体制”の推進（みんなで健活/公民で健活/ひろげる健活）
 - ✓ 健康アプリ「アスマイル」と連動した事業など、With コロナに対応した取組を展開

全世代	健活会議 連携推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 健康セミナーでの普及啓発や健活会議（健活おおさか推進府民会議）での活動の共有等、公民の多様な主体との連携活動を展開。 [セミナー開催：4 回（予定）]
	健康づくり 気運醸成事業	<ul style="list-style-type: none"> 企業や市町村と協働し、府内全域で健活の実践を促すイベントをアスマイルと連動して実施。 [実施時期：秋（健康増進普及月間前後）（予定）]
若い世代	健康キャンパス・ プロジェクト事業	<ul style="list-style-type: none"> 若者のヘルスリテラシー向上に向け、大学と連携し、セミナー開催や学生主体の取組展開等を通じて各大学での健康キャンパスづくりを推進。 [学生主体の取組（研究室・ゼミとの連携）：3 大学（予定）]
働く世代	中小企業の 健康づくり推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 健康経営優良法人認定取得に向けたセミナーの開催や効果的な取組事例レポートの発信等、中小企業の健康経営を支援。 職場の健康づくり推進に向け、大阪府健康づくりアワードを実施。 [セミナー開催：3 回、レポート発信：8 社、アワード表彰：10 社（予定）]
	高齢者	健康格差の 解決プログラム 促進事業

◆ たばこ対策推進事業【2 億 8,473 万 1 千円】

① 健康増進法及び府条例の周知啓発

チラシやポスター等の啓発媒体や PR 動画を活用し、府民・事業者への周知啓発等を積極的に実施。

② 府条例で規制対象となる飲食店への支援（R3 予算：442 件）

府条例で規制対象となる飲食店への支援として、補助制度等に関する相談窓口を設置するとともに、喫煙室整備にかかる費用の一部を助成。

基準額（上限）300 万円
補助率 3/4（国助成金の額を含む）

③ 屋外分煙所モデル整備の推進（目標：R6 年度末までに 20～30 か所、R3 予算：5 か所）

受動喫煙防止対策を推進していくことで、路上等での喫煙が増加する懸念があることから、市町村や民間事業者と連携した屋外分煙所のモデル整備を促進。

屋外分煙所の付帯設備にかかる
整備費用の 1/2（上限 100 万円）

府民（市町村国保） 予防・健康づくりの支援強化

【知事重点】 ①国民健康保険ヘルスアップ支援事業費②特定健診受診率向上プロジェクト
 ③健康づくり支援プラットフォーム整備等事業費

令和3年度 当初予算額：①3,689万9千円 ②1億1,144万3千円（新規）
 ③7億403万1千円

①国民健康保険ヘルスアップ支援事業費

②特定健診受診率向上プロジェクト（新規）

■目的

国保の共同保険者として、被保険者のQOLの維持・向上、医療費の適正化のために、各市町村の地域や個別の課題に応じた支援を強化し、市町村における保健事業の質の向上をめざす。
 （保健事業：特定健診、特定保健指導、生活習慣病予防事業等、健康の保持増進を目的とした事業）

■内容



③健康づくり支援プラットフォーム整備等事業費 ～おおさか健活マイレージ アスマイル～

■目的

- 個人インセンティブを活用した府民の継続的かつ自発的な健康づくり促進
- 特定健診や歩数等のデータ蓄積・分析体制の整備

■令和3年度の事業概要（主なもの）

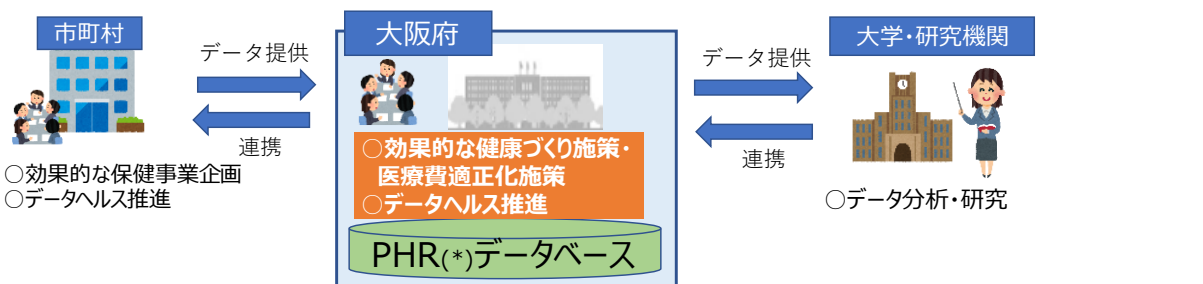
- ① **参加者数30万人達成に向けた更なる取組みの推進**
 - ・公民連携による魅力あるコンテンツの提供（情報発信、イベント、クーポン提供、等）
 - ・市町村国保被保険者の更なる加入促進（特定健診受診勧奨とのタイアップ、等）
- ② **国保被保者向け機能の追加**
 - ・国保被保者一人ひとりの将来の生活習慣病の発症確率等について、AIにより算出する健康予測モデルを構築し、アスマイルへの実装をめざす【特定健診受診率向上プロジェクト】
- ③ **集積できた健康データの分析**
 - ・大阪府内における地域ごとの住民の健康状態に関する特徴の整理、課題の抽出を行い、今後の府・市町村による効率的な保健事業の展開に向けた基礎資料を作成する

■これまでの主な取組み

平成31年	1月	モデルスタート（大阪市、門真市、岬町）
令和元年	10月	府内全市町村で本格実施
	11月	市町村オプション開始（茨木市、河内長野市、岬町）
令和2年	3月	参加者10万人突破
	5月	新型コロナウイルス抗体検査（1回目）への協力者募集に活用
	6月	参加者20万人突破
	9月	市町村オプション新たに1市開始（守口市）
	12月	新型コロナウイルス抗体検査（2回目）への協力者募集に活用

■事業の全体像

- ・アスマイルは、大阪府民の健康をサポートするアプリです
- ・毎日の健康的な活動によりポイントが貯まり、特典が当たる抽選に参加することが出来ます
- ・集積できた健康データは、効率的な保健事業の展開に向けて活用を図ります



*PHR (Personal Health Record) : 参加者本人の健康情報 (体重・血圧・歩数等) のこと

アスマイル 府民

◆アスマイルの特色

- ① 全国最大級の健康マイレージ事業
ポイント還元7.7億(4年間)
参加目標30万人規模(現在23万人)
- ② 健康活動データを見る化
特定健診データと個人の健康活動を連携
- ③ 毎月・毎週抽選を実施
楽しみながら続ける機会をより多く提供
- ④ 特典に、複数の電子マネーを用意
お持ちのカードに合わせてチャージできる電子マネー

